

本報告書は、総合科学技術会議が国立教育政策研究所に委託した「第3期科学技術基本計画のフォローアップ「理数教育部分」に係る調査研究」に係る報告書の一部である。

総合科学技術会議の委託の内容は、(1) 理数教育を担当する教員に関する調査・分析と国際比較、(2) 学校教育に係る理数教育の内容に関する調査・分析及び国際比較、(3) 子どもたちの理数関係の学力・興味関心と相関する要因についての調査・分析と国際比較の3点であった。教員に関する調査・分析においては、理数教員の現況についての調査分析や科学館・博物館等の学校教育への支援に係る調査・分析が求められていた。また、理数教育に係る調査・分析としては、教科書に関する国際比較調査や科学館等における学校教育支援活動等が求められていた。

国立教育政策研究所は、この3項目についてそれぞれ調査研究を実施し、3冊の報告書にまとめた。なお、それぞれの調査方法等については、それぞれの分冊の記述を参照いただきたい。

本報告書は、3分冊のうち「学校教育に係る理数教育の内容に関する調査・分析及び国際比較」に係る報告書である。

なお、本調査研究の全体の事務は、国立教育政策研究所の教育課程研究センターの以下の者が担当した。

事務局 国立教育政策研究所 教育課程研究センター

研究開発部	部長	梅澤 敦
基礎研究部	総括研究官	田口 重憲
研究開発部	教育課程調査官	宇田 茂
	教育課程調査官	倉田 寛